

# ちがさき・さむかわこどもファンド 通信

2023年3月1日発行

特定非営利活動法人NPOサポートちがさき

★ちがさき・さむかわこどもファンドはこどもたちのチャレンジを応援します★

～こどもファンドがめざすもの～

- ♥ こどもたちが自分で考えて動き、未来を創る自分のチカラに気づく
- ♥ ほかの人と協力して、まちをよくしていく楽しさとワクワク感を知る
- ♥ 将来のまちを支える人になる

## Topic 1 各グループの活動紹介

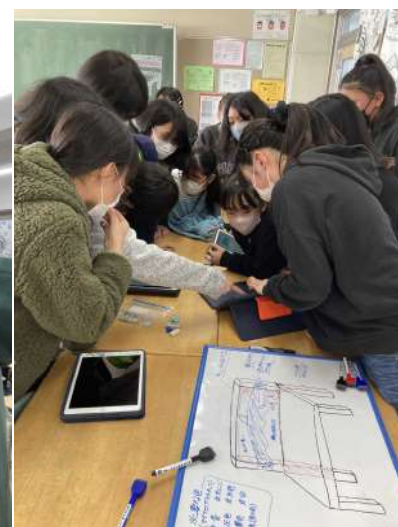
### ①なくそう交通じこチーム

なくそう交通じこチームは、小学生の視点から危ないと感じたガードレールのすきまで起こる事故を防ぐためのポスター作りと、ポスターをたくさんの個所に貼ってすこしでも交通事故を防ぐ活動をしています。できあがったポスターを国道1号線のまわりのお店などに貼ってもらえるように頼んで回ります。



### ②チーム6-1

私たちの誇りでもある海が輝き続けて欲しいという願いから、砂浜に落ちているマイクロプラスチックやごみを拾いました。そのごみを生かしたベンチを作成し、地域の方に海の環境を守ろうと発信しました。



## ③海を守ろうプロジェクト

海を守ろうプロジェクトは海岸に漂着したマイクロプラスチックを使ってアクセサリーを作るワークショップを通じて、海のゴミがたくさんあることを知ってもらう活動をするプロジェクトです。



## ④未来へつなげ隊

11月に中学校周辺の第1回クリーン作戦を実施。準備には大人サポーターをはじめ多くの大人の人に関わってくれた。当日は、まるで宝さがしをするかのように楽しんでいたみんなの姿がとっても嬉しかった。第2回を2月17日に実施予定。



## ⑤音楽で元気届け隊

チラシを作成し(イラストや題字デザインは、絵が得意なメンバーが担当)新メンバーを募りながら月に2～3回の練習を重ね、22年8月と12月にコンサートを開催。募金も集め、ウクライナ人道支援イベントに寄付しています。11月にユニバーサル音楽祭、23年1月には老人ホームで出前演奏しご好評頂きました。2月には保育園に演奏を届けます。



## ⑥美しい茅ヶ崎を目指してプロジェクトC

茅ヶ崎海岸のゴミ拾いに行きました。2クラスで活動を行い、落ちていたゴミの多さに驚きました。夏ごろに行った第一回目の時は花火のゴミが多かったです。今後は「使ったものは持ち帰りましょう。」というポスターなどを作る予定です。



## ⑦茅ヶ崎しぜんたい

茅ヶ崎しぜんたいは、茅ヶ崎の自然、特に木々が多い森を守るための活動をしています。具体的に、自然を守るためのカンバンを作り、公園の各所に掲示して「自然」を守る意識を高めてもらうことを目的としています。



## ⑧ShoNanスマイリー

10月に市役所の方をお招きし、ふるさと納税の10の新規返礼品提案を行いました。その後、市役所の方から事業者に連絡をとっていただき、ワーケーションスペース、茅ヶ崎花火大会、柳島キャンプ場、8ホテル、鈴木園(果物)の5つのところでは子どもたちが直接プレゼンを行いました。



- 鈴木園 (産業振興課同行)  
11/9 (水) 16時半 先生が動画で説明  
※現地集合
- 柳島キャンプ場 (秘書広報課同行)  
11/18 (金) 16時 先生が動画で説明  
※現地集合
- 花火大会 (産業振興課同席)  
11/21 (月) 16時 児童が直接プレゼン  
※市役所本庁舎3階の産業振興課にお越しください。
- Cの辺り (秘書広報課同行)  
11/22 (火) 17時 児童が直接プレゼン  
※現地集合

## Topic 2 卯月盛夫さんからのメッセージ

民間では初めての「こどものためのファンド」の設立前から、たくさんのアドバイスをいただいた早稲田大学の卯月盛夫教授から温かいエールをいただきました。

### 公開審査会を終えて

大人チーフアドバイザー 卯月盛夫

「ちがさき・さむかわこどもファンド」の第1回公開審査会が2022年7月16日(土)に開催され、活動企画を申請したこどもたちとその審査をするこどもたちの間での楽しく、かつまじめな質疑応答が行われました。申請は小学生が多く、審査は高校生が比較的多かったのですが、当初はコミュニケーションがうまくいくかどうかを少し心配しましたが、結果的には素晴らしい対話が生まれました。このやりとりを通じて多くの大人たちは、こどもの視点から茅ヶ崎と寒川のまちをより良くしたいという強い思いを、感じたのではないかと思います。こどもが主役で、大人はフレームワークを作ることに徹したことが、成功の秘訣でしょう。

こどもファンドは、10年前の高知市に始まり、その後宮城県名取市に続き、そして今回茅ヶ崎・寒川に広がりました。特に「ちがさき・さむかわこどもファンド」は、行政が中心ではなく、NPO法人が中心になっていることが大きな特徴で、今回の運営も市民・こどもフレンドリーだったと評価します。ただ、資金面での不安もありますので、今後は行政との連携協働も含めて、市民や企業の応援体制を築いていって欲しいと期待します。

## Topic 3 活動発表会の会場について

7月16日(土)の公開審査会は茅ヶ崎市民文化会館ミニホール(練習室1)で行われましたが、応募者数が予想外に多かったため、会場に保護者や地域の皆さまが入れなくなりました。

そして、こどもファンドスタッフは3月11日(土)の活動発表会をもっと広い会場で開催しようと努力しましたが、茅ヶ崎市内の大きな会場はすべて予約済みでした。そのため、活動発表会も茅ヶ崎市民文化会館ミニホール(練習室1)で行わざるを得なくなりました。

したがって、発表会に参加できるのは、各活動グループの皆様のみとさせていただきます。こどもたちの活動を見守っていただいた保護者や地域の皆さまに成果発表をご覧いただきたかったのですが、叶わなかったことにつきまして、深くお詫び申し上げます。

活動発表会の様子につきましては、関係者の皆様に、公開審査会と同様に、後日動画をご覧いただけるようにいたしますので、ご了承ください。

### ◆ちがさき・さむかわこどもファンド 活動発表会の概要

- ・期日 2023年3月11日(土)
- ・時間 午後1時30分～4時
- ・場所 茅ヶ崎市民文化会館ミニホール(練習室1)
- ・内容 各グループの活動発表、こども審査員による質疑・表彰、コメント等

【発行元・問い合わせ先】 特定非営利活動法人NPOサポートちがさき

TEL : 080-6255-7546 Mail : sapochiga70@gmail.com

URL <https://sapochiga-mirai.com/childrens-fund/>

